

○変更契約報告(1月分)

1	金崎大橋補修(補強)工事
2	市道白石島89号線外道路改良工事
3	市道山口34号聞名井ノ上線測量設計業務
4	井立排水路測量設計業務
5	岡山県西部衛生施設組合新ごみ焼却施設整備事業に伴う法面对策測量・設計・地質調査業務
6	美の浜2号橋橋梁補修(補強)工事
7	市道吉田14号龍王線道路改良工事
8	市道篠坂107号泰佐山線道路改良工事
9	豊浦港高潮対策工事
10	橋梁定期点検その3業務
11	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事
12	尾坂川3号橋橋梁災害復旧工事
13	橋梁定期点検その4業務
14	白石島国際交流ヴィラ改修工事
15	南大道川測量設計業務
16	市道西大島240号川手線測量設計業務
17	市道東大戸27号蛸村下線測量設計業務
18	市道園井79号茂無臂線外1線概略設計業務
19	東中学校屋内運動場大規模改造工事実施設計業務
20	橋梁定期点検その2業務
21	田平川1号橋橋梁補修(補強)工事
22	舗装補修調査設計業務
23	笠岡市道路台帳電子化業務
24	路面下空洞調査業務

# 変更契約報告書

1 工 事 名	金崎大橋補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885-18		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工事 橋長 L=150.0m(150.0m) 幅員 W=10.0m(10.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥16,786,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥17,908,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年10月1日	~	令和4年3月10日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	・ひび割れ補修工について、現地調査の結果、補修設計時より損傷が悪化している箇所があったため修復数量が増となる。 ・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道白石島89号線外道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	胸壁工 L=26.1m(L=26.1m) 陸開 N=1基 (N=1基) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥12,419,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥12,474,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年7月15日	~	令和4年2月28日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	現地調査の結果, 既設U型側溝が老朽化により流用できないため新設とする。 その他数量の異同は, 現地精査の結果によるものです。 上記理由により金額の増額変更を行うものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道山口34号間名井ノ上線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	広建コンサルタンツ(株)岡山支店		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区今保61番地5階		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=9点 現地測量 A=9060㎡ 路線測量 L=433m 用地測量 A=10830㎡	設計業務 道路詳細設計 L=433m W=5.0m	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,084,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和3年7月5日	~	令和4年1月14日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年7月5日		令和4年3月30日
10 変 更 理 由	地元調整及び関係機関との協議の調整に不測の日数を要し、委託期間内の完了が困難となったため、委託期間を延期するものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	井立排水路測量設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 走出 地内
3 契 約 者	(株)エスペック
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜826番地の8
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=2点(2点) 現地測量 A=920㎡(920㎡) 路線測量 L=26m(26m) 用地測量 A=6,400㎡(6,400㎡) 設計業務 護岸設計(片岸)=26m(26m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,486,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,882,000
8 当 初 の 期 間	令和3年8月27日 ~ 令和4年1月28日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	・計画法線を検討した結果、用地分筆が発生したため、用地測量に関する項目を追加する。 ・用地測量業務における土地調書添付図(地積測量図・現地調査書)の作成を追加する。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	岡山県西部衛生施設組合新ごみ焼却施設整備事業に伴う法面对策測量・設計・地質調査業務
2 業 務 位 置	浅口郡 里庄町大字新庄 地内
3 契 約 者	(株)日建技術コンサルタント岡山事務所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区春日町6番10号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量 1式 (1式) ※( )変更前 地質調査 1式 (1式) 法面对策設計 1式 (1式)
6 当 初 の 契 約 金 額	¥10,615,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥10,560,000
8 当 初 の 期 間	令和3年7月1日 ~ 令和4年3月18日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	地質調査については、土質の変更に伴うもの及び仮設工の方法変更に伴い設計変更するものである。また、法面对策設計については予備設計に伴い設計内容の変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	美の浜2号橋橋梁補修(補強)工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	美の浜	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工 L=19.6m W=2.65m( L=19.6m W=2.65m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥13,332,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥14,872,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年9月27日	~	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	施行前調査の結果, 断面修復工の数量が増となったため, 増額変更とする。 上記理由により諸数量に異同があったため, 内容及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道吉田14号龍王線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜2330番地7		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=37.50m(L=37.50m) アンカー工 N=68本 (アンカー工 N=68本) 排水工 一式 (排水工 一式) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥19,976,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥16,203,000		
8 当 初 の 工 期	令和4年9月3日	~	令和4年3月25日
9 変 更 後 の 工 期	—	~	—
10 変 更 理 由	足場組立を行ったところ、当初想定していた数量より小規模で設置出来たため、足場組立を減とする。 その他諸数量の異同は現地精査によるものである。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道篠坂107号泰佐山線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	篠坂	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜2330番地7		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=40.0m(40.0m) W=4.0m(4.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,754,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,227,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年10月15日	～	令和4年3月11日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"><li>・構造物撤去工について、既設コンクリート舗装の厚さが、計画と差異があったため、取壊し及び処分量が増となるものです。</li><li>・構造物撤去工について、既設石積みが確認されたため、処分量が増となるものです。</li><li>・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。</li></ul> 上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	豊浦港高潮対策工事
2 工 事 位 置	笠岡市 北木島町 地内
3 契 約 者	(有)奥野建設
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡507番地の45
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	高潮対策工事 胸壁工 L=106.2m(L=106.1m) 1号型側溝 L=116.3m(L=113.4m) 陸間基礎工 L=12.0m(L=12.0m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥48,840,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥49,511,000
8 当 初 の 工 期	令和3年8月2日 ~ 令和4年3月23日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	現地精査をした結果、シールコンクリートが必要となったためコンクリートの数量が増えるものです。 その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものです。 上記理由により、数量及び金額に異同が生じたため変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その3業務
2 業 務 位 置	笠岡市 用之江 外 地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬本町13番54号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=21橋(21橋) 概算数量算出 N=0橋(1橋) 数量総括表作成 N=0橋(1橋) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,510,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,971,000
8 当 初 の 期 間	令和3年7月9日 ~ 令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	点検の結果に基づき、概算数量算出・対策検討・数量総括表作成が不要になったため減とする。 その他、諸数量の異同については現地精査によるものです。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	道路改良工事 L=54.9m W=6.0m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥11,693,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 工 期	令和3年10月1日	～	令和4年2月4日
9 変 更 後 の 工 期	令和3年10月1日	～	令和4年3月31日
10 変 更 理 由	施工区域内の上水道布設に伴い、工程について関係機関との調整に不測の日数を要したため工期延期を行います。		

# 変更契約報告書

1 工 事 名	尾坂川3号橋橋梁災害復旧工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	甲 弩	地 内
3 契 約 者	(株)ニューテック康和岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区京町3-21		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁災害復旧工事 橋長 L=31.0m 幅員 W=3.5m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥54,120,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 工 期	令和3年3月17日	~	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 工 期	令和3年3月17日	~	令和4年3月31日
10 変 更 理 由	出水期での河川工事に制限があり、工期内の完了が困難となったため、工期延期をするものです。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その4業務
2 業 務 位 置	笠岡市 大島中 外 地内
3 契 約 者	(株)浪速技研コンサルタント中四国支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区北長瀬表町三丁目9-25
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=19橋(19橋) 概算数量算出 N=2橋(1橋) 数量総括表の作成 N=0橋(1橋) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,675,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,796,000
8 当 初 の 期 間	令和3年7月16日 ~ 令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	・現地踏査の結果, 点検方法及び内容について変更する。 ・橋梁点検の結果, 数量総括表作成, 対策検討を減とする。 上記理由に伴い, 数量及び金額に異同が生じたため, 変更するものです。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	白石島国際交流ヴィラ改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)三宅組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡4915番地の3		
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	・建築工事 一式 ・電気設備工事 一式 ・機械設備工事 一式 木造 床面積 182.08㎡		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥20,768,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥22,253,000		
8 当 初 の 工 期	令和3年9月10日	～	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 工 期	—	～	—
10 変 更 理 由	仮設道路における養生の追加工事, 及び協議による追加工事によるもの。 また, 仕様変更により変更を行うもの。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	南大道川測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	(有)東測量設計		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=1,600㎡ 路線測量 L=60.0m 用地測量 A=1,300㎡	設計業務 護岸設計(両岸)=60.0m	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,510,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和3年7月26日	~	令和4年1月28日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年7月26日	~	令和4年3月30日
10 変 更 理 由	地元協議に不測の日数を要したため業務期間内での完了が困難となり、業務期間の延期を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道西大島240号川手線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	西大島	地内
3 契 約 者	エボシ技工調査設計(株)岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市絵師343番地の1		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=1,200㎡ 路線測量 L=40m 用地測量 A=570㎡	設計業務 道路詳細設計 L=40m 重力式擁壁詳細設計 N=1式	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,663,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和3年9月2日	～	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年9月2日	～	令和4年3月30日
10 変 更 理 由	新たに用地測量が追加で必要となり、地元協議に不測の日数を要したため業務期間内での完了が困難となり、業務期間の延期を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道東大戸27号蛸村下線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	東大戸	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 路線測量 L=118m 用地測量 A=4140㎡	設計業務 道路詳細設計 L=118m W=6.0m	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,950,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和3年6月18日	～	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年6月18日	～	令和4年3月30日
10 変 更 理 由	概略設計業務の計画を基にした図面にて地元協議を行ったところ、計画について概略設計業務時にはなかった要望の対処に不測の日数を要したため業務期間内での完了が困難となり、業務期間の延期を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	市道園井79号茂無臂線外1線概略設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	園井	地内
3 契 約 者	(株)山陽KSC		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市大井南53番7		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	測量業務 用地測量 A=13,600㎡	設計業務 道路概略設計 L=270.0m W=4.0m	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,037,300		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和3年6月10日	～	令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年6月10日	～	令和4年3月30日
10 変 更 理 由	地元調整に不測の日数を要したため業務期間内での完了が困難となり、業務期間の延期を行うものである。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	東中学校屋内運動場大規模改造工事実施設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	西大島新田	地内
3 契 約 者	(株)倉森建築設計事務所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区丸の内1丁目9番3号		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	建築工事 一式 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥5,049,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,248,000		
8 当 初 の 期 間	令和3年7月30日	～	令和4年1月28日
9 変 更 後 の 期 間	令和3年7月30日	～	令和4年3月7日
10 変 更 理 由	学校からの要望により、スロープを兼ねて渡り廊下を増設するため。 消防設備の改修において現地調査したところ、屋内消火栓ポンプが建築当時のままで老朽化しており、また、現行基準を満たしていないため改修を行う。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁定期点検その2業務
2 業 務 位 置	笠岡市 走出 外 地内
3 契 約 者	基礎地盤コンサルタンツ(株)岡山支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区今3丁目19番10号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	橋梁点検 N=21橋(21橋) 概算数量算出 N=1橋(1橋) 数量総括表の作成 N=0橋(1橋) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,510,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,213,000
8 当 初 の 期 間	令和3年7月6日 ~ 令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	— —
10 変 更 理 由	点検の結果に基づき、対策検討・数量総括表作成が不要になったため減とする。 その他、諸数量の異同は現地精査によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額の変更を行うものである。

# 変更契約報告書

1 工 事 名	田平川1号橋橋梁補修(補強)工事
2 工 事 位 置	笠岡市 吉田 地内
3 契 約 者	(株)コウケン
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜946
5 工 事 内 容 ( 概 要 )	橋梁保全工 L=9.5m(9.5m) W=3.4m(3.4m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,355,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,663,000
8 当 初 の 工 期	令和3年10月1日 ~ 令和4年1月28日
9 変 更 後 の 工 期	— ~ —
10 変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"><li>・現地精査の結果, 断面修復及びひび割れ注入の施工範囲が設計と異なるため諸数量の変更を行う。</li><li>・現地精査の結果, 地覆の延長が設計と異なるため諸数量の変更を行う。</li><li>・河川との高低差が高く, 転落する危険性があるため防護柵の設置を行う。</li></ul> 上記理由により, 数量に異同が生じたため変更を行うものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	舗装補修調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 十一番町 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	一般調査業務 L=1045m(527m) 解析等調査業務 L=1045m(527m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,465,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,795,000
8 当 初 の 期 間	令和3年10月1日 ~ 令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	調査対象路線を現地精査した結果、点検時よりも路面の損傷が進行していたため、補修設計延長を変更増する。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。

# 変更契約報告書

1 業 務 名	笠岡市道路台帳電子化業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	全域	地内
3 契 約 者	アジア航測(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区東島田町一丁目3番5号		
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	路線網図入力 805箇所(805箇所) 数値地形データ作成 1337.7km(1337.7km) 道路台帳図データ作成1337.7km(1337.7km) 道路構造化データ作成1337.7km(1337.7km) デスクトップパソコン 2台(1台) デスクトップパソコン タッチパネル 1台(1台) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥43,670,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥48,180,000		
8 当 初 の 期 間	令和3年7月8日	～	令和4年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	検索機能の利便性を向上することで、窓口での対応時間の短縮につながり、市民サービスの向上となることから住宅地図データを追加搭載する。また、庁外配信システムの機能を向上することで市役所へ来庁しなくても、自宅や事務所から道路台帳の確認が可能となり、人の接触低減による感染予防対策となることから、庁外配信システム構築を追加する。		

# 変更契約報告書

1 業 務 名	路面下空洞調査業務
2 業 務 位 置	笠岡市 茂平 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 務 内 容 ( 概 要 )	調査・解析業務 一次調査(空洞探査車) L=4.4km(3.6km) 二次調査(ハンディ型地中レーダ等測定) N=2箇所(1箇所) 二次調査(スコープ調査) N=1箇所(1箇所) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,464,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,651,000
8 当 初 の 期 間	令和3年8月20日 ~ 令和4年1月31日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	一次調査について、空洞の可能性のある路線を調査対象に新たに追加することとなり、調査延長が増となる。 二次調査について、当初見込んでいた空洞箇所の数量に変更が生じ、調査数量が増となる。 上記理由に伴い、設計変更を行い金額の変更を行うものです。